

平成 28 年度 機関リポジトリ推進委員会活動計画（案）

「大学の知の発信システムの構築に向けて」の「4. 当面の行動計画」に基づき、以下の活動を行う。平成 28 年度は、リポジトリ推進協会の設立及び運営委員会の代行を行うが、平成 29 年度には「大学の知の発信システム」に係る活動を、リポジトリ推進協会に引き継ぎ、本委員会は、大学図書館と国立情報学研究所との連携・協力推進会議の承認の下、発展的に解消する。

1. リポジトリ推進協会設立及び運営

機関リポジトリ新協議会（仮称）設立準備会にて、リポジトリ推進協会の設立総会の準備を行う。設立総会後は、本委員会が協会の運営委員会を代行し、協会員のとりまとめや、平成 29 年度以降の会費徴収準備・作業部会の活動体制づくりなどを行う。

2. リポジトリ推進協会の作業部会を見据えた活動

本委員会の活動をリポジトリ推進協会に引き継ぐことを見据え、ワーキンググループにより以下のプロジェクトの遂行を行う。

協会の重点目標	プロジェクト	課題領域
(1) オープンサイエンスを含む学術情報流通の改善	<ul style="list-style-type: none"> 論文オープンアクセスの推進 研究データオープンアクセスの推進 	オープンアクセス方針
(2) リポジトリシステム基盤の共同運営と有効活用	<ul style="list-style-type: none"> JAIRO Cloud のログの分析試行 機関リポジトリと researchmap 連携 	基盤の高度化
(3) リポジトリ公開コンテンツのさらなる充実		コンテンツの充実
(4) 担当者の人材育成のための研修活動	<ul style="list-style-type: none"> 機関リポジトリ新任担当者研修の実施(5回) 	研修・人材育成
(5) 国際的な取組みに対する積極的連携	<ul style="list-style-type: none"> COAR Annual Meeting への参加 Open Repositories 2016 での成果発表 COAR ASIA による国際連携推進 	研修・人材育成
(6) 前各号のほか、協会の目的を達成するために必要な事業	<ul style="list-style-type: none"> 研究集会の開催（第 18 回図書館総合展） NII オープンフォーラムへの企画協力 新協議会準備委員会が行う広報・周知活動への協力 	全般

※ 以下については、重点目標のどこに割り振るかは要検討。

- ・地域ワークショップの試行開催（「全般」）
- ・今後のメタデータスキーマの検討（「全般」）
- ・DOI 登録サポート（「研修・人材育成」）

3. 会議

年3回程度委員会を行う。開催予定は以下のとおり。なお、リポジトリ推進協会の活動状況にあわせ、開催回数及び開催予定日は変更することがある。

回次	開催日（予定）	主な検討課題（予定）
第11回	平成28年5月から6月	・平成28年度委員会及びWGの活動計画について ・リポジトリ推進協会設立について
第12回	平成28年9月から10月	・平成28年度活動状況中間報告 ・リポジトリ推進協会運営委員会
第13回	平成29年1月から2月	・機関リポジトリ推進委員会活動報告 ・平成29年度リポジトリ推進協会への提言 ・リポジトリ推進協会運営委員会